

中原小ホットニュース⑩

水俣学習・集団宿泊

ごねんせい
五年生は、六月二十五日から二十七日まで、
みなまた かんきょう
水俣の環境センターで水俣病や環境について学び、あしきた青少年の家での集団宿泊学習をしました。

心に残ったことは二つあります。一つ目は水俣病にかかった人たちが差別を受けていたことです。勝手に感染病と決めつけられてとても悲しかったと思います。二つ目は、水俣病になった人が手足が麻ひしたり脳が麻ひしたりしてとても苦しい思いをしたと思います。私は少しでも水俣病の痛みを分かりたいです。

五年 はる

水俣学習をし、水俣病にかかった人や、その家族の「助けたい」という気持ちを知りました。学習に生かしていることと思いました。環境学習の実験では「米をといた後の水・みそ汁・おふろの水・せんたくの水のどれが川をよごすか」ということがわかりました。米のとぎ汁が川をよごすということがわかって最低限の水でとごうと思いました。

五年 りく

私は今まで魚はきらいで食べたくないと残して残していました。でも、水俣学習で魚を食べたくても食べられなかったということを知り、これからは、きらいでもがんばって食べようと思いました。あたり前にすごせている今に感謝してすごそうと思います。

五年 ゆいか

私の心に残った事は二つあります。一つ目は、資料館で石おれ道子さんのろう読を聞いたことです。聞けば聞くほど水俣病のつらさがわかりました。二つ目は、ワークシートで水俣病の問題をといた事です。私が見逃していた所もふりかえることができてよかったです。

五年 ひかり

ぼくが心に残ったのは二つあります。一つ目は、水俣病の差別やへん見の事について学べたことです。二つ目は伝え手さんの話です。水俣病のしょうじょうや成り立ちをくわしく知ってよかったです。そしてそのことをわすれないようにと思いました。

五年 はるた

心に残ったことはナイトゲームです。理由は、ミッションをクリアするのが楽しかったからです。と中で歩くのがはやくて前のはんにおいつきました。最後は順番が入れかわって二番目にゴールしました。また機会があったら水俣に行こうと思います。

五年 ゆいか

心に残ったことは三つあります。一つ目は、ペーロンです。こぐのは疲れたけれどみんなと協力して楽しかったです。二つ目はキャンドルの集いです。けんし者との火係をしてキャンドルについた火を見てとても心がやすらぎました。三つ目はやき杉です。三日間の中での一番の思い出をやき杉にかけてとてもうれしかったです。

五年 はる

私の心に残ったことは、ペーロンをした事です。私は前から二番目にすわっていたので緊張しました。うでが痛くなったり海水が口の中に入ったりしていやなこともあったけれど、他の学校とレースをして二位になったのでうれしかったです。

五年 ひかり

ナイトゲームでは、夜道を五人で歩きました。少し道にまよったけれどゴールまでいけてよかったです。水俣の海では海水浴をしました。海は少しすきとおっていました。また、りんどうヶ丘小学校と市原小学校の人と話したいです。

五年 りく

集団宿泊で楽しかったのは、海水浴です。理由は二つあります。一つ目は大きな海で泳げた事です。二つ目は、泳ぐ練習ができた事です。また中学一年生でも行けるかもしれないと聞いたのもう一度行きたいです。

五年 はるた